

研究計画「パーキンソン関連疾患を対象とした腸内微生物叢のメタゲノム解析」についてのお知らせ

研究責任者 東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター
メタゲノム医学分野／国際粘膜ワクチン開発研究
センター 自然免疫制御分野 植松 智

研究の概要：

ヒトの腸内には様々な細菌やウイルスが存在して、その組成や働きは個々人で異なっています。近年の腸内細菌の研究が行われており、さまざまな疾患において、特有の腸内細菌が形成されているという報告もあります。

この研究では、私たちはパーキンソン病類縁疾患（パーキンソン病、レビー小体型認知症）と診断された患者さん、および、その他の神経変性疾患（アルツハイマー病、進行性核上性麻痺、および筋萎縮性側索硬化症）と診断された患者さんを対象として、ご提供頂いた糞便にふくまれる腸内微生物の遺伝子を抽出して解析し、疾患特有の微生物の組成があるかどうかを検証しています。

このたび、新渡戸記念中野総合病院で病理解剖に同意された方の病理検体を対象として、神経組織中にも微生物が存在するかどうかを検討させていただくことをご了承いただければ幸いです。

対象となる方：

新渡戸記念中野総合病院脳神経内科において過去13年間にパーキンソン病関連疾患およびアルツハイマー病、進行性核上性麻痺、または筋萎縮性側索硬化症と確定診断が付き、治療を受け、お亡くなりになり、病理解剖に同意された方のうち、組織を研究用に使用することをご遺族が承諾された方が対象となります。

ご協力いただきたいこと：

対象となる方からご提供いただいた病理組織と診療情報を用いて神経組織中の微生物の存在の有無の検討をさせて頂くことをご了承いただければ幸いです。それ以外に、新たに何かを行っていただくことはありません。

個人情報の保護について

対象となる方の個人情報を保護するため、病理組織や診療情報には研究用IDのみをつけて管理し、解析結果も研究用IDで管理します。データベースから国内外の研究者にデータを提供する場合にも、対象となる方の氏名等の個人情報を提供することはありませんのでご安心ください。

研究結果の開示・公表について

本研究で得られる結果は、長期にわたる検討が必要です。そのため、対象となる方に関する解析結果の詳細を個別にお伝えすること（開示）は予定しておりません。

今後、研究が進み、研究結果が病気の予防、治療に役立つことが明らかになった場合には、その成果を論文等により公表することで社会に還元します。お問い合わせいただければ、発表論文等をお知らせいたします。

研究期間：

2023年4月1日～2028年3月31日

研究参加の辞退について：

病理組織が本研究に使用されることをご遺族が希望されない場合は、下記問い合わせ窓口までご連絡ください。辞退の連絡を受けた場合、病理組織を本研究に用いることはなく、辞退によって不利益を被ることはありません。しかしながら、辞退のご連絡を受けた時に、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合は結果を廃棄できない場合もありますことをご了承ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

問い合わせ窓口：

本研究に関するご質問・お問い合わせは、下記にご連絡ください。

東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センターメタゲノム医学分野 植松 未帆
住所：〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1
電話番号：03-6409-2163
所属（兼任）：大阪市立大学大学院医学研究科 ゲノム免疫学
住所：大阪市阿倍野区旭町 1-4-3
電話番号：06-6645-3926

東京医療生活協同組合 新渡戸記念中野総合病院脳神経内科 融 衆太
住所：〒164-8607 東京都中野区中央 4 丁目 59 番 16 号
電話番号：03-3382-1231（代表）

<研究責任者>

東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センターメタゲノム医学分野 植松 智
住所：〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1
電話番号：03-6409-2163
所属（兼任）：大阪市立大学大学院医学研究科 ゲノム免疫学
住所：大阪市阿倍野区旭町 1-4-3
電話番号：06-6645-3926